

登録コード	L2962900		開講年度	2026			
担当教員	鎌田 隆行			副担当			
授業科目	フランス語コミュニケーション中級						
英文授業名	Intermediate Course of French Oral Communication						
授業タイトル							
単位数	1	対象学生		講義期間	後期	曜日・時限	木曜・3時限
講義室	人文201 演習室		遠隔授業科目		読替科目		
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】			
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】			日常生活で用いる基本的なフランス語を、読み・書き・聞き・話すことができるようになる。			
	【2023年度以降加付対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身についている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】			情報に優先順位をつけ、話を整理しながら、自分の言いたいことをフランス語で簡潔に表現できるようになる。			
	【2023年度以降加付対象】専門的学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身についている。【開拓力・企画発想能力】			フランス語圏の文化について理解を深めることを通じ、文化の違いや特色などを考慮に入れて会話ができるようになる。			
授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	本課目の目的は、言語に関する欧州共通基準（CECRL）のレベルA2程度のフランス語運用能力(DELTA A2程度)を修得することである。日常生活で用いる基本的なフランス語を、読み・書き・聞き・話す力を身につける。詳細は授業計画を参照のこと。						
授業計画	＊授業は基本的に教科書に沿って以下のように進める。ただし、進度は受講者の理解度に合わせて適宜変更することがある。 ＊第3回-第15回の授業では、前の回の内容に関する小課題を授業の最初に行う(全12回)。 第1回 オリエンテーション：授業の進め方、教科書の説明、評価の方法など 第2回 Leçon 1：Echangeons nos contacts！（Je sais compter et epele. 数を数えることができる。スペルを言うことができる。） 第3回 Leçon 2：Qu'est-ce que tu fais dans la vie？（Je sais me presenter. 自己紹介ができる。） 第4回 Leçon 3：Explique-moi ce mot！（Je sais expliquer un mot que je ne connais pas. わからない単語を別の言葉で説明できる。） 第5回 Leçon 4：Tu es d'ou？（Je sais parler de la ville d'ou je viens. 自分の出身地について説明できる。） 第6回 Leçon 5：Decris-moi le contenu de ton sac！（Je sais enumerer des objets. 持ち物を列挙することができる。） 第7回 Leçon 6：Comment est ta chambre？（Je sais decrire les pieces d'une maison. 部屋の様子を描写できる。）、中間発表の準備 第8回 中間発表 第9回 Leçon 7：Decris-moi cette personne！（人物の特徴を説明できる。） 第10回 Leçon 8：C'est qui？（有名人を紹介することができる。） 第11回 Leçon 9：Fais-moi deviner cet objet！（Je sais decrire rapidement un objet. 物について手短かに説明できる。） 第12回 Leçon 10：Pourquoi cet objet est-il important pour toi？（Je sais perler d'un objet qui est important pour moi. 自分の大切な物について話すことができる。） 第13回 Leçon 11：Decris-moi ce tableau！（Je sais decrire un tableau. 絵画の特徴を説明できる。） 第14回 Leçon 12：Quel est ton film prefere？（Je sais raconter l'histoire d'un film que j'aime. 好きな映画のあらすじを説明できる。） 第15回 Leçon 1 - Leçon 12の復習と試験の準備、授業アンケートの実施 第16 回 期末試験						
成績評価の方法	平常点25%、小課題 25%、中間発表25%、期末試験25% ＊平常点：予習やフランス語でのコミュニケーション等(フランス語の発音と表現の正確さ、聴解力など)						
成績評価の基準	【合格水準にある】：ゆっくり話されれば話の要点が掴め、コミュニケーションにおいて最低限必要な情報を理解できる。尋ねられたことについて定型表現を適切に組み合わせて答えられるなど、基礎的なやり取りができる。 【やや上にある】：基本的な語句や身近な表現であれば、内容を正確に理解できる。語彙に限りがあるが、単純な文での描写や説明を用いることで、事実をつなぎ合わせて相手に伝えることができる。 【かなり上にある】：身近な話題に関する話の大筋を捉え、その要点を理解できる。ある程度の長さの発話が可能であり、筋道(ストーリー)を立てて説明ができる。 【卓越している】：話の要点だけでなく、その詳細まで理解できる。また、未知の情報や表現に直面しても、円滑なやり取りを継続できる。理由や説明を詳しく述べることで、一貫性をもたせた説得力のある話ができる。						

事前事後学習の内容	受講生には、1単位当たり「45時間から授業時間(1.5時間×15回=22.5時間)を引いた時間量(22.5時間)」の自主学習時間が課せられている。 ・次回学習する教科書の範囲を読む(予習30分) ・授業で学習した表現や語彙の復習、宿題など(復習60分)
履修上の注意	・この授業はフランス語初級の学修を終えた学生を対象に行う。 ・全ての授業に出席することが基本である。正当な理由なく4回以上欠席した場合は不可とする。また、3回連続で欠席した場合も不可とする。
質問、相談への対応	授業の前後で質問、相談に応じる。メールアドレスは初回の授業で案内する
教科書	Simon Serverin 他、『Moi, je... コミュニケーションA2』、アルマ出版、2025。(nouvelle ?dition, parue en 2025 ; ISBN: 978-4-905343-44-8)
参考書	授業で案内する。